

令和6年度 在宅医療フォーラム

「人生100年時代 ～逝くという自然に向き合う～」アンケート集計結果

日時：令和7年1月18日（土）14：00～15：30

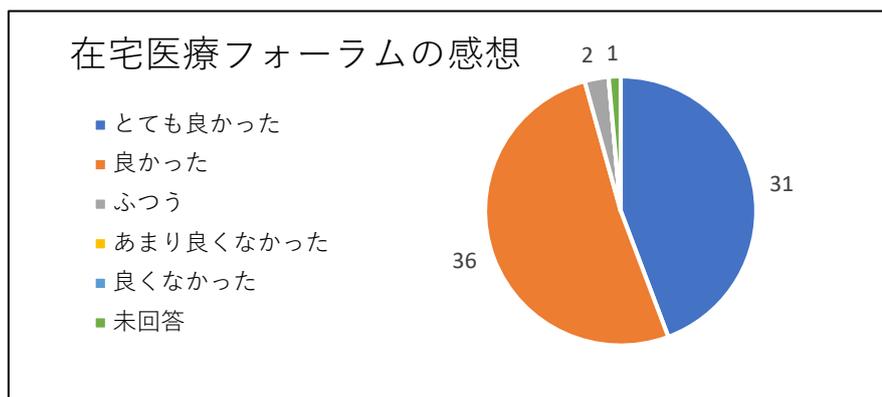
場所：テクスピア大阪 小ホール

参加者：107名

アンケート回収数：70名（回収率：65.4%）

◎ 今日の在宅医療フォーラムはいかがでしたか。

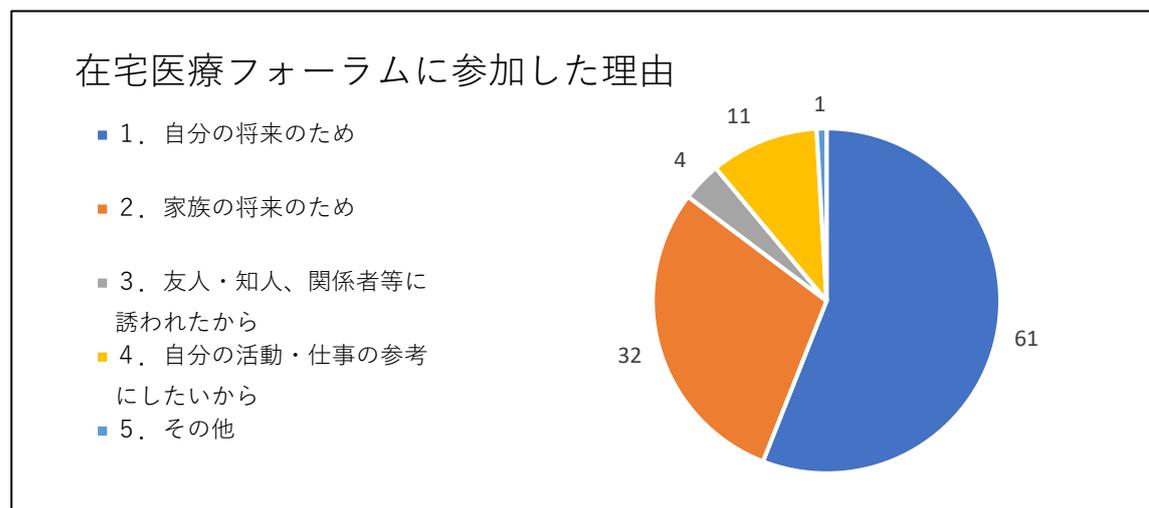
とても良かった	31
良かった	36
ふつう	2
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
未回答	1



◎あなたが今回、在宅医療フォーラムに参加した理由をお聞かせください。（複数回答）

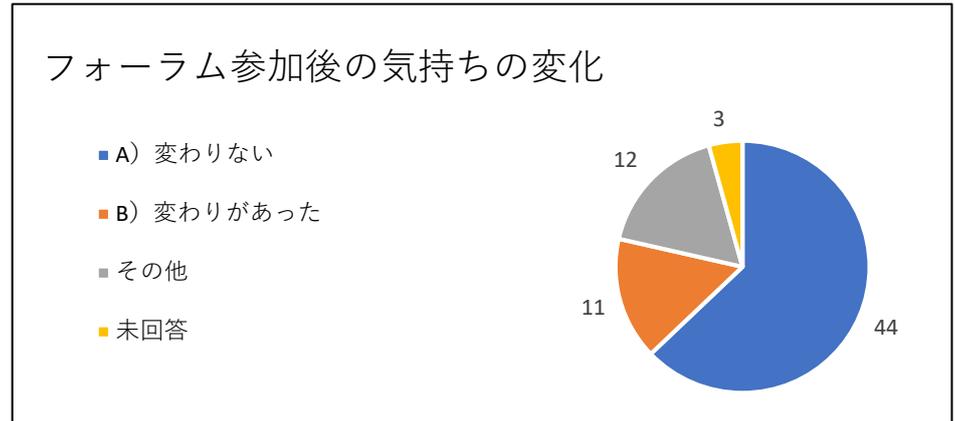
1. 自分の将来のために、在宅医療や終末期医療に知っておきたかったから	61
2. 家族の将来のために、在宅医療や終末期医療に知っておきたかったから	32
3. 友人・知人、関係者等に誘われたから	4
4. 自分の活動・仕事の参考にしたいから	11
5. その他	1

5. その他：最近「透析を止める日」（堀川恵子著）を読み、終末期医療に（透析）に疑問・質問を持ったため。



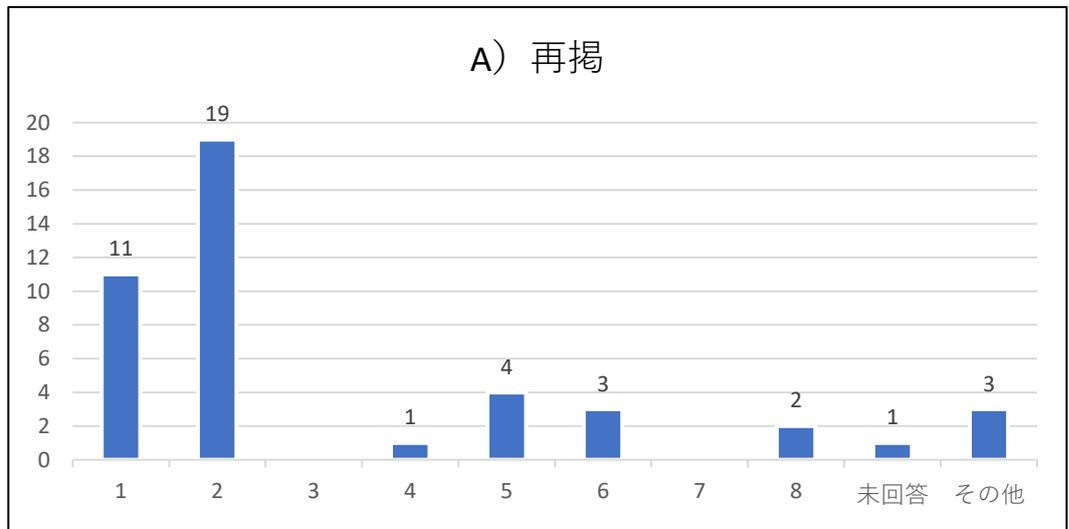
◎本日の講演会をお聞きになり、万一、あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいか気持ちに変わりはありましたか。

A) 変わりはない	44
B) 変わりがあった	11
その他	12
未回答	3



A) の再掲

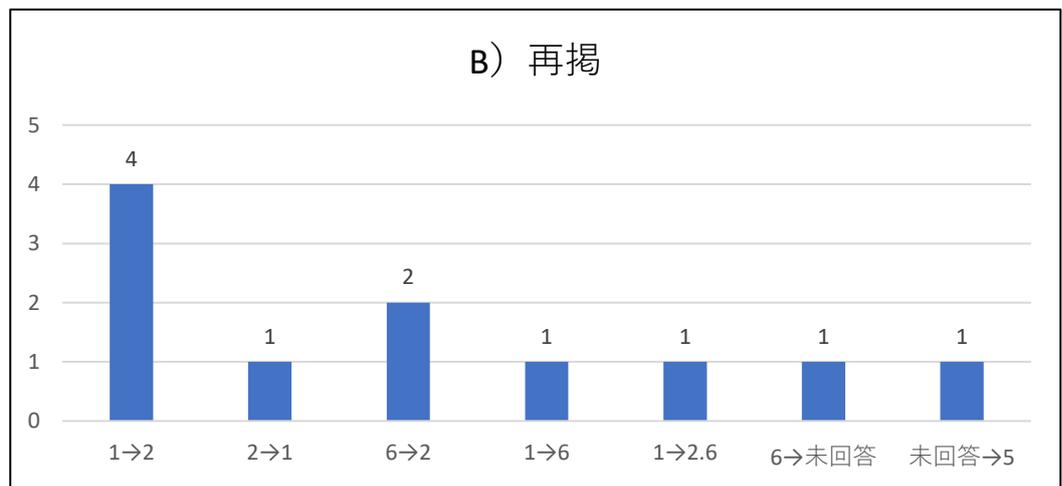
1	11
2	19
3	0
4	1
5	4
6	3
7	0
8	2
未回答	1
その他	3



その他内訳 (2と6:1名、2と5:1名、2と3:1名)

B) の再掲

1→2	4
2→1	1
6→2	2
1→6	1
1→2.6	1
6→未回答	1
未回答→5	1



その他再掲

1) 両方回答者：6

A) 1	1
A) 2	3
A) 6	2
B) 2→1	1
B) 2→5	1
B) 2→8	1
B) 3→5	1
B) 6→2.8	1
B) 6→8	1

2) 番号のみ回答者：6

1	2
2	1
6	1
8	2

A)、B) 選択欄参照

1. 病院などの医療施設
2. 自宅
3. 子どもの家
4. 兄弟姉妹など親族の家
5. 高齢者向けのケア付き住宅
6. 特別養護老人ホームなどの福祉施設
7. その他
8. わからない

◎本日のお話をお聞きになつての感想等、ご自由にご記載ください。

・仕事や親の介護、将来の自分の為になりました。人生に新たな視点・視野が広がりました。ありがとうございました。

・最期だけが大事ではないということがわかり、大変参考になりました。ありがとうございました。

・良いお話をありがとうございました。

・とてもよくわかりました。いい講師を選ばれましたね。（拍手！！）

・とても勉強になりました。ありがとうございました。

・71歳と67歳の夫婦です。子どもなし、親戚も遠いので今後の老いについて不安です。この視点でのセミナーをお願いします。

・ありがとうございました。

・死は自然なこと。自分だけでなく近き人と同じ思っていたと思います。

・いろいろ参考になりました。

・とてもよかったです。ありがとうございました。

・お医者さんお立場での気持ちを聞いたことがよかったです。看取りという職業に興味があったので、先生のお話にも共感できたので、よかったです。ターミナルケアが益々利用しやすくなることを願います。

・大変参考になりました、ありがとうございました。

・死を目前とした人の気持ちがよくわかりました。

・大変良かった。しかし、現実にはわからない。

・いつかわからない死。いつでもとでも思っているにもそれに多くのことが出てくる事を改めて考えました。

・人は生まれた時から死ぬ運命にあることの方の大切さがわかりました。

・考えが多面・多類で参考。

・亡くなった父、母の時のことを思い出した。もう少し何かしてあげることがあったのではないかと思います。少しは寄り添えたと思います。

・とても勉強になりました。介護する側も無理なくいつも通りと言う言葉にとっても励まされました。

・誰もが通る道。とても勉強になりました。ありがとうございました。

・本当に重い事柄を明るくたくさん伝えてくださりありがとうございました。気持ちがとても軽くなりました。

・むつかしいですね

・ぼんのうの生老病死の死を研究していて、悩んでいたことがわかった。

・老衰で自宅でなくなりたいと思いますが、すごく怖いという気持ちがお話を聞き、気持ちが和らぎました。ありがとうございました。

・生きていくことの大切さを改めて勉強出来ました。

・わかりやすくて、88歳の私は死ぬということが怖さや心配が楽になりました。

・岡山先生の考えと私の考えが同じ方向だったので、とても楽しい時間でした。

・「生活の中の生、生活の中の死」「できなくなったら授かったものをお返しする」などに心に響きました。きちんとお別れすること心にとめておきたいと思います。

・たいへん参考になりました。現在80歳ですがあと20年度のように生きるか計画を立て、素晴らしい人生であっと言えるような生き方をします。今は健康第1で過ごしています。最近では（15年勤めましたことから）施設でも病院でも同じことが出来ています。施設でも10人から15人位1人で介護に従事している状況です。施設の部屋でほとんど寝ていてくださいとって、部屋から出させません。主な仕事はシモの世話がほとんどです。部屋から出る時は、食事の時だけです。食事が終われば部屋に戻している状況です。自宅で生活することがとっても大切と思います。